





CREATIVE FOR
ENVIRONMENTAL
BEAUTIFICATION

ミツシマは、お客様の目的に合わせた
多種多様な環境美化製品を取り扱うメーカーです。
開発・生産・販売を一貫する体制により、
優れた品質の製品をお届けします。

ミツシマの強み

開発・生産・販売を一貫する体制こそ私たちミツシマの強みです。

技術・ノウハウの蓄積、生産技術の向上を図り、ニーズに沿った安心な製品の開発や、より確かな品質に結びつけます。

創造力

各分野のプロで構成されたチームで、
優れた製品のアイデアを醸成します。

生産管理者・技術者・営業担当者・開発から成る商品企画チームを設けています。これにより、社会のニーズや現場からのフィードバックなど、多くの情報を収集・分析し、新しいアイデアを醸成する仕組みを確立しました。また、すべての社員が自由に提案を受けつける制度も大きな力。これからも時代に必要プロダクトを創造し、提案していきます。

生産力

人の手と先進機械とを融合したプロセスで
安心で良質な製品を実現します。

多種多様な製品を生産する工場では、人の手と機械との最適な融合によって効率化を図ると共に、優秀な協力企業との相互補完により製品完成度を高めています。また、品質検査においても独自の厳しい基準のもと、人の手でひとつひとつチェックする体制を整え、安心な製品づくりを心がけています。

開発力

試行錯誤を繰り返しながら、
より良い製品になるよう、磨きをかけます。

機能面や安全面など、あらゆる角度から製品を検討します。そして何度も試行錯誤を繰り返しながら、お客様に満足いただけるクオリティに近づけていきます。また、環境問題への取り組みとして、素材の見直しやリサイクルシステムの構築をおこない、Recycle(再資源化)、Reduce(廃棄物抑制)、Reuse(再利用)を徹底した製品の開発にも努めています。

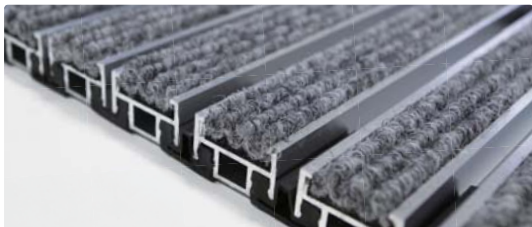
販売力

全国隅々まで網羅した
幅広いサービスネットワークを構築しています。

迅速な対応を目指して、東京、名古屋、大阪の営業所と共に札幌、仙台、横浜、広島、福岡に駐在員を配置しています。各営業所では、実際にお客様の声を聞き、製品の改良や開発にフィードバックすることを重要な任務としています。情報共有と、きめ細かなフォローで、ご縁と信頼をより深めていきます。

取り扱い製品

ミゾシマでは、お客様の使用目的に合わせた床材用品、施設用品、清掃用品など、業務用品を中心に多種多様な環境美化製品を取り揃えています。環境美化はもちろん、環境問題や高齢化社会対応など、活躍のフィールドはますます広がっています。



マット

あらゆる空間に足元からの快適を提案します。快適な歩き心地はもちろん、ビルエントランスの表情を演出するマット。視覚障がい者用リードマークなど社会福祉への貢献もこれからのテーマとして取り組んでいます。



溝蓋・水回り製品

足元の快適さと安全性を提供します。更衣室やトイレだけでなく、屋上やベランダなどに多岐にわたって使用可能な床材（スノコ類）やプールサイドの排水溝など、直線・曲線敷設自在で意匠性に優れた溝蓋・水回り製品を提供しています。



ベンチ

環境保全に配慮し、リサイクル樹脂を用いたベンチを開発しています。木目調の表面処理を施し、暖かな雰囲気と長期使用を考慮した製品など、多種多様な素材のベンチを商品化しています。



清掃用品

心地よく過ごす為の環境維持をサポートする清掃用品を開発しています。公共施設や体育館、工場、店舗等のさまざまな場所で使用可能なホウキやモップ、ポリッシャーや業務用掃除機は簡単に清潔な空間を確保できます。



屑入・灰皿

設置する場所、周辺環境などさまざまな条件にマッチするデザインと機能の屑入・灰皿を開発しています。塗装においては、無鉛化を進めており、環境問題にも取り組んでいます。



傘立て

さまざまなシチュエーションを想定した機能性に優れた傘立てや、雨天時の環境美化を想定した傘袋スタンドなど、多種多様な製品を展開しています。



創業80年以上の歴史を
信頼と優れた製品につなげます。

沿革

- | | | | |
|------|---|------|---|
| 1936 | 水島正男が大阪市西区土佐堀3丁目において洋式清掃用品専門店を創業 | 1990 | IBMPCを導入、全国事業所オンラインシステム化 |
| 1946 | 戦災後、京都市中京区蛸薬師烏丸に於いて営業を再開 | 1991 | 関東物流センター倉庫棟増築 |
| 1948 | 大阪営業所を設置
法人組織に変更し、株式会社水島商店を設立 | 1994 | 生産設備充実の為、レーザー・タレバン複合機導入 |
| 1953 | 京都市右京区に京都工場新設。“ミツシマ”ブランド品を本格生産開始 | 1995 | ドイツ、ケルンに於いてケルンメッセ出展
新製品リードマーク、グッドデザイン賞受賞 |
| 1959 | 福岡営業所開設 | 1996 | 水島正廣が代表取締役社長に就任
100%子会社ミツシマフィールド株式会社設立(本社・名古屋) |
| 1961 | 大阪府高槻市に大阪工場新設。生産開始 | 1998 | 株主割当増資をおこない、資本金7600万円となる |
| 1963 | 東京事務所開設
社名をミツシマ工業株式会社に変更 | 2000 | 宇都宮営業所開設 |
| 1964 | 名古屋営業所開設
京都市南区に総合工場完成。
大阪工場を物流配送センターとして発足 | 2001 | 京都工場ISO14001 認証取得 |
| 1970 | 営業強化の為、大阪営業所所在地に本部設置 | 2006 | 鹿児島営業所開設。京都営業所移設
物流センターを京都に統合 |
| 1972 | 東京事務所を営業所に昇格し、配送センター統合 | 2007 | 営業拠点を東京・名古屋・大阪の3営業所に統合 |
| 1974 | 京都工場内に本部配送センター竣工。配送センター統合 | 2010 | 生産設備レーザーパンチプレス複合機導入 |
| 1979 | 仙台営業所開設 | 2011 | 東日本大震災義援金を被災地に寄付・復興に貢献 |
| 1980 | 東京営業所、足立区に移転営業開始 | 2012 | 生産設備パネルベンダー導入 |
| 1982 | 札幌駐在所開設。営業開始 | 2014 | 3Dプリンター導入 |
| 1983 | 本部所在地に、本部ビル(8F) 新築工事竣工 | 2016 | 創業80周年を機に会社ロゴを一新、モットーを変更
ミツシマフィールド株式会社を吸収合併 |
| 1984 | 札幌駐在所、札幌市東区に移転し札幌営業所として営業開始 | 2020 | 水島正廣が取締役会長に就任
水島良が代表取締役社長に就任 |
| 1985 | 配送センターを増設、流通機能の充実化を計る | 2023 | M series グッドデザインアワード受賞 |
| 1986 | 現所在地に本社ミツシマビル竣工 | 2024 | ハンディファイバーレーザー溶接機導入
iha 新ブランド新設
本部ショールーム開設 |
| 1987 | 広島営業所開設 | | |
| 1988 | 本部配送センター建替増設。京都工場、組立工場増設 | | |
| 1989 | 関東物流センター開設 | | |

会社概要



社名	ミヅシマ工業株式会社
創業	1936年(昭和11年)4月20日
設立	1948年(昭和23年)12月23日
資本金	7600万円
代表	水島良
従業員数	70名(2024年8月1日現在)
URL	www.mizushima21.co.jp
事業内容	(1)建物内外美装用品製造並びに販売 (2)洋式清掃用品製造並びに販売 (3)前号に付帯する一切の業務

本部

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-6-7
TEL: 06-6534-1201 (代) / FAX: 06-6534-1207
MAIL: eigyo@mizushima21.co.jp

東京営業所

〒120-0022 東京都足立区柳原2-54-12
TEL: 03-3870-4715 (代) / FAX: 03-3870-2817
MAIL: tokyo@mizushima21.co.jp

名古屋営業所

〒462-0047 愛知県名古屋市北区金城町3-26-1
TEL: 052-911-4306 (代) / FAX: 052-911-4308
MAIL: nagoya@mizushima21.co.jp

大阪営業所

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-6-7
TEL: 06-6531-7571 (代) / FAX: 06-6531-7591
MAIL: osaka@mizushima21.co.jp

京都工場

〒601-8203 京都府京都市南区久世築山町380-2
TEL: 075-934-6661 (代) / FAX: 075-934-6663
MAIL: kojo@mizushima21.co.jp

企業理念

▶ 「環境づくりのパイオニア」として

「環境づくりのパイオニア」として、常に半歩先の商品を市場に提供することで、より良い生活環境の提案をしていく開発型メーカーとして社会に貢献します。そうじ道具のメーカーからの脱却を通じ、人間の生活環境を良くする商品を開発・販売していくメーカーでありつづけ、人が安心して生活できる環境づくりに貢献する商品開発を心がけていきます。

▶ 社会への貢献

産業廃棄物やゴミを「捨てる」のではなく、「活かす」リサイクル型のシステム導入を進めています。すなわち、Recycle(再資源化)、Reduce(廃棄物抑制)、Reuse(再利用)を企業活動としてシステム化することによって、循環の流れを構築し、資源を最大有効活用することにより循環型社会の貢献に努めております。また、この考え方を社内にとどめることなく、製品の流通を通じてお客様をはじめとする関係者全てに賛同・協力していただけるように努めてまいります。

▶ お客様を大切に

創業以来、社では「ご縁を大切に、信用を大切に、品質を大切に」を商売の基本にして行動してまいりました。常にお客様の視点に立ち、お客様の声を真摯に受け止め、使いやすさ、安心感、安全性とは何かを考え、ニーズを満たす製品の開発に心がけています。これからも、お客様に信頼され、喜んでいただける安心・安全で高品質な製品の提供をおこなってまいります。

▶ 環境保全への貢献

これまでミヅシマは、製品企画の段階から素材の選定、製造プロセスを通じての環境配慮が企業の使命と考え「環境にやさしい製品」の提供を心がけてまいりました。2001年には、京都工場でISO14001認証取得し、現在に至っております。現在では、原材料に再生材を活用することから、老朽化した製品の廃棄・再利用まで製品ライフサイクルでの環境影響評価を意識してのものづくりを実践しております。また、「二酸化炭素削減効果が数値化された製品」を市場に提供し、地球温暖化防止に努めてまいります。

ミツシマ工業株式会社は、1936年大阪市土佐堀で洋式清掃用品の専門店水島商店として創業しました。その後、戦後の欧米式建築の増加に伴って普及していった履物習慣の変化に対応すべく、ビルメンテナンスを主眼に置いて洋式清掃用品から床材用品へと取り扱い商品を拡大していきました。現在では皆様のおかげで多種多様な総合環境美化製品メーカーへと成長する事ができました。2016年には創業80周年を迎え、私たちの使命である環境美化の意義に立ち返りました。「環境」を見つめ直す中で、私たちの生活環境は豊かになりましたがモノが溢れる消費社会にもなりました。限りある資源が消費されている今を危惧し地球環境へも目を向けて環境づくりをしなければならぬと感じ、当社のものでつくりのモットー「キレイな環境づくりのパイオニア」を「環境づくりのパイオニア」へと変更いたしました。生活環境に加えて、地球環境の両面から環境づくりを行う事が当社にできる事です。現在当社では、原材料にリサイクル材の使用した製品、製品のリユース「補修して利用」を推し進めています。また、京都工場ではISO14001/2015規格での活動を行っています。2024年はストリートファニチャーブランド「iha」をスタート。ihaは、「Good Place Making (グッド・プレイス・メイキング)」をコンセプトに、これからの日本のストリートファニチャーブランドとして、長く愛されるまちづくりに貢献し、誰かの“居場所”になるような空間づくりをお届けしていきます。当社に集まった仲間達と共に社是である「ご縁を大切に、信用を大切に、品質を大切に」を基本に、将来の世代へ向けて持続可能な社会の実現と心地よい環境づくりに貢献できるように努めてまいります。今後ともご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

水島良

www.mizushima21.co.jp